

ご愛読者様限定クーポン
20,000円以上の工事につき1枚使用できる
2,000円 引き券
※クーポンをご使用される場合は、こちらの情報誌をお持ちください。コピー・切り離し不可
発行元:睦みの工房 小堀建設株式会社 発行月:2026年7月

クーポン を貯めて利用して下さるお客様が増えてきました↑

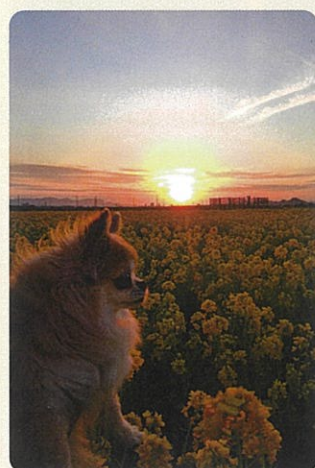
計算例
10枚貯めたら...
20万円 の工事 → 2万円 割引 → 18万円 に!!

※個人ののお客様のみ利用可能です。事業者の方はご利用いただけません。
※クーポン使用の際の割引金額は工事代金の1割以内です。※同じ発行月の「睦みの情報誌」を複数集めても有効なクーポンは1枚分として計算します。(コピー・切り離し不可)

クーポンご利用ニュース

最近も、1枚でも使ってくださいの方が複数軒いらっしゃいました。1枚からでも大丈夫ですので、ぜひ使ってください!

かわいし!睦みな仲間たち ~M・Y様のペット紹介~



ロングコートチワワ オンちゃん

「好きな事は食べること。一緒に飼っている他のワンコのご飯まで食べてしまいます。お散歩は嫌いで、ある一定を超えそうになると察して動かなくなります。13年になるおじいちゃんだけど、長生きして欲しいと思ってます。」

編集後記 スタッフの つぼふやき



お酒が好きすぎる男の子、森峰です。
ハイボールが好きすぎて、毎日しっかり飲みます。ちなみにブランドは「角ハイボール」がものすごく好きです。

ですが、つい先日健康診断の結果によると、肝臓の数値が高く、これからはお酒のペースも考えなければなりません。

しっかりと休肝日を設けて、仕事の現場の管理だけではなく、自分の体調も管理できるように、日ごろから気を付ける僕なのである(笑)



森峰 匠

新築 大・小リフォーム エクステリア 修理・解体

笑顔。
全開。
健康住宅

睦みの工房
小堀建設株式会社

〒714-0083 岡山県笠岡市二番町5番地(笠岡市立中央小学校前)
TEL(0865)63-5001 FAX(0865)63-5006 フリーダイヤル 0120-194-623
https://www.e-mutumi.com 睦みの工房 info@e-mutumi.com

お気軽にお問い合わせください **お電話無料 0120-194-623**

皆様からお預かりしております住所などの個人情報は厳重に管理し「睦みの情報誌」の発送、弊社からのご案内のほかには利用いたしません。

おうちのことなら何でも
睦みの工房 小堀建設に
おたずねください!



土日
祝日も
対応します

☎0120-194-623

睦みの工房 小堀建設 第140号 2026.7発行

笑顔。
全開。
健康住宅

~全ての世代に健康な暮らしを~ ALL AGE Style

睦みの情報誌

保存版

好評

実家のかたづけワークショップ

空家放置のリスクや家財の処分法 実例交え解説



地元の地域おこし協力隊による主催で5月30日(土)午前10時から正午まで、井原市の空家を会場に、「実家のかたづけワークショップ」が開催されました。講師として招かれた当社社長、小堀響が「空家課題トータルコンサルタント」

資格を持つ専門家の立場から、16人の参加者を対象に、自身の実例を交えながら、空家放置のリスクや、空家処分の流れ、解体や家財処分費用など、空家問題解決のヒントをわかりやすく解説し、好評でした。

「空き家の実家」「義理の母の家財処分」体験と、アンケート

最初に、取得している資格「空家課題トータルコンサルタント」の他「整理収納アドバイザー」「遺品整理士」「古物商」など経歴を含めて自己紹介し、続いて空家放置のリスクを説明。屋根や外壁、樋などの破損など建物の劣化が進むことで、屋根や外壁材が落下しケガを生

むリスクや、将来的には老朽化による倒壊を招き、ひいては防災性・防犯性の低下など「地域にも悪影響が出ます」と話しました。

まずは「空家をどうするか?」が大切ですと、



管理/賃貸/解体orそのまま売却、の選択枝を紹介。「管理」なら、リスク対策として建物の破損状況や庭木の状況チェック、こまめな換気など「定期的な管理が必要」と解説。空家需給マッチング制度「空家バンク」にも言及した他、井原市空家相談センターの活用も紹介しました。

「空き家の実家は駐車場に」「義理の母の家財処分」体験と、アンケート

自分自身の実例も説明。「空き家になった実家を解体して有料駐車場にし、駐車場収入と固定資産税でトントンちよいプラスアルファ」、また亡くなった義理の母の家財処分、トラック代や人件費、廃棄物処理代などかかった費用を項目ごとに説明し「家財を分別せずに出すと処分費が高くなる」「きょうだい、その連れあい、孫たち総出で家財を出しやすいうように準備し、産廃業者に3回にわけて来てもらった」など、

リアルな体験を共有し、家財処分には「井原家庭ごみセンターの活用を」と呼び掛けました。

終了後に記入してもらったアンケートでは「参考になった。順番を決めて、計画的にかたづけたい」「親が元気なうちに取り掛かりたい」「どの家でも起きる問題。気持ちが楽になった」「空き家の専門窓口で相談しながら効率よく相続手続きを進めたい」などの回答が寄せられ、手応えを感じました。

空家問題、ご相談ください

☎0120-194-623

睦みの工房
小堀建設まで